

ひょうご

子ども未来通信 2月号



http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html

令和5年1月25日(水)現在のイベント情報を掲載しております。新型コロナウイルスの影響により、今後変更になる場合がありますので、ホームページ等で確認をお願いいたします。



兵庫県立歴史博物館からのお知らせ

◎巡回展「兵庫県立歴史博物館“ひょうご五国”歴史文化キャラバン」

会期：令和5年（2023）2月4日(土)～3月5日(日) ※月曜休館

会場：兵庫県立兵庫津ミュージアム

- ・大規模改修工事のため休館している兵庫県立歴史博物館が、開館以来初めて県内各地で出張展示を行ないます。
- ・会場ごとに少しずつ展示内容を変え、それぞれの地域ゆかりの資料も多数展示予定！
れきはく資料の「里帰り展」としてもお楽しみいただけます。

◎施設・設備の大規模改修工事による休館のお知らせ

休館期間：令和3年（2021）9月6日（月）～令和5年（2023）4月上旬

※休館中は館外にてもよおしを継続的に実施します。



兵庫県立美術館 こどものイベントのお知らせ①

◇開催予定◇

- ・特別展「恐竜図鑑－失われた世界の想像/創造」展関連こどものイベント

*詳細が決まり次第、当館ウェブサイトにてお知らせします。

- ★ 詳しくは、兵庫県立美術館ウェブサイト「こどもプログラム」ページを
チェックしてください。

<https://www.artm.pref.hyogo.jp/kids/index.html>



お問い合わせ先：兵庫県立美術館こどものイベント係 TEL:078-262-0908

兵庫県立美術館 こどものイベントのお知らせ②

兵庫県立美術館では、こども向けに次のようなプログラムも発信しています。

■『《橘媛(たちばなひめ)》の人生すごろく』

当館所蔵の彫刻作品 北村四海《橘媛》が生まれてから美術館にやって来るまでの波乱万丈の人生がすごろくになりました！
家族や友達と一緒にぜひ遊んでみてね！



■つながる ひろがる 美術館

当館ウェブサイト(「こどもプログラム」ページ)にて、館外でも身近に美術に触れることができるプログラムや鑑賞プログラムをご紹介します。

①「つくって・みる・ひろば」

過去に「こどものイベント」で行ったワークショップの中から、家庭にある身近な材料と道具で取り組むことができるようにアレンジし、ご紹介します。

- ★〈その1〉『くみあわせよう!』
- ★〈その2〉『ヒゲンジツをつくれるか?』
- ★〈その3〉『ふきだし つけちゃおう!』
- ★〈その4〉『マイ・コレクション展』

②みる・みる・ひろば

美術館の楽しみ方や活用方法など、こどもとご家族向けにわかりやすく発信していきます。

- ★〈その1〉『はじめての美術館～兵庫県美のおやくそく』

③あそんで・みる・ひろば

「遊び」感覚で気軽に取組みながら当館所蔵作品に親しむことができるプログラムです。

- ★「フレームでアート」〈その1〉『マイフレームをつくろう』
- ★「フレームでアート」〈その2〉『食べもの大集合!』

身の回りのものにマイフレームをつけて作品に変身させてみよう！



「こどもプログラム」ページ
をチェックしてね！
また、展覧会も見に来てね♪

美術館のようせい イントちゃん

兵庫県立人と自然の博物館 イベント情報①

休館のお知らせ

ひとはくは2月10日（金）までメンテナンス作業のためお休みです。

第18回 共生のひろば

本年度は、ひとはく及び特設 Web サイトの“ハイブリッド開催”です。
毎年2月11日 市民研究者・団体が一堂に集います！

地域研究者や連携活動グループをはじめ、地域の自然・環境・文化を自ら学び伝える活動を行っている方々が、お互いの活動を知り、活動の質を向上し、新たな展開のヒントを得る場として、2006年より毎年「共生のひろば」を開催しています。

■日時：令和5年（2023年）2月11日（土・祝） 10:45～15:00

■場所：人と自然の博物館及び特設 Web サイト（ハイブリッド開催）

- ・ポスター発表（4階ひとはくサロン、各セミナー室）
- ・特設 Web サイトでのポスター発表（特設 Web サイト）
- ・研究員トーク（4階ひとはくサロン／YouTube Live）

*ポスター特設 Web サイトは参加者のみが閲覧できるようパスワードを設定します。

■主催：兵庫県立人と自然の博物館

≡企画展 「ひとはく研究員展 2023」

県立人と自然の博物館の研究員が日々行っている研究の内容やその最新動向を来館者にわかりやすく紹介し、調査・研究の面白さを伝える「ひとはく研究員展」を開催します。

第8回目となる本年度は、上記のテーマに加え、ひとはく開館30周年を記念して「30年後も残したいひょうごの『たからもの』」を展示します。研究員が選んだ、いつまでも残したい兵庫の自然環境、風景、生物、資料などを“兵庫の宝物”として紹介します。

(1) 期間 令和5年2月11日（土・祝）～ 4月16日（日）

(2) 場所 県立人と自然の博物館 4階 ひとはくサロン

(3) 内容 展示物：研究紹介パネル（A2横版） 31点

“兵庫の宝物”に関する写真パネル・標本・資料等 展示ケース6台分

参考写真



播磨のはげ山・岩山

(30年後も残したい兵庫の風景)



タガメ

(30年後も残したい兵庫の希少昆虫)

兵庫県立人と自然の博物館 イベント情報②

標本のミカタ「頌栄短大植物標本コレクション」

令和4年10月にひとはくの新収蔵庫棟「コレクションナリウム」がオープンしました。その2階は非公開の植物標本庫となっています。今回の標本のミカタでは、新収蔵庫建設のきっかけとなった頌栄短大植物標本コレクションから、日本の植物分類学の父と呼ばれ、NHKの2023年度前期連続テレビ小説「らんまん」のモデルにもなった牧野富太郎氏が採集した標本16点を展示します。普段は目にする事の少ない植物標本を、是非お楽しみください。

- (1) 日時 令和5年2月11日(土・祝) 10:00~16:00
- (2) 場所 兵庫県立人と自然の博物館 コレクションナリウム1階
- (3) 内容 植物標本(牧野富太郎氏採集 16点)を研究員が随時解説(事前受付不要)



【写真左】牧野氏が有馬で採集したアリマウマノズクサ

【写真中】牧野氏が名前をつけたとされるハマデラソウ

【写真右】アケビ



1 研究員による標本解説 標本のミカタ「頌栄短大植物標本コレクション」

2月11日(土・祝)

標本のミカタ「頌栄短大植物標本コレクション」にあわせ、「日本植物分類学の父」と呼ばれた牧野富太郎採集の標本を16点展示します。

時間：13:00~16:00 場所：コレクションナリウム1階展示ギャラリー

対象：どなたでも 定員：なし 参加費：無料 受付：当日会場へ

2 研究員トーク「標本の遺伝情報をフル活用して生物多様性をまもる」 2月11日(土・祝)

博物館の標本にも含まれている遺伝情報は、いろいろな研究の役に立っています。世界各地で行われた最先端の研究を通して、標本の遺伝情報に秘められた可能性を解説いたします。

時間：14:15~14:45 場所：4階ひとはくサロン 対象：どなたでも

定員：なし 参加費：無料 受付：当日会場へ



3 フロアスタッフとあそぼう「川でさかなつり」 2月11日(土・祝)

上流・中流・下流、どんなエサでどんな魚がつかれるかな?川に見たてたブルーシートを使って魚つりをします。

時間：①13:30~②14:00~ 場所：2階展示室 定員：各回10名・参加費無料

受付：当日10:00から4階インフォメーションにて、参加申し込みの受付を開始。

定員になり次第終了します。

※小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください。

兵庫県立人と自然の博物館 イベント情報③

4 新植物収蔵庫見学ツアー 2月11日(土・祝)

新しくなった植物標本収蔵庫をご案内します

時間：①10:30～11:00 ②13:30～14:00

場所：コレクションナリウム2階 対象：どなたでも

定員：各回10名 参加費：無料

受付：当日①10:00～ ②13:00～ コレクションナリウム1階で先着順にて受付
※定員になり次第受付は終了



5 ワークショップ「ひとはく缶バッジづくり」 2月12日(日)

ひとはくの標本を缶バッジにしよう！

時間：10:30～16:00 ※11:30～13:00は昼休憩

場所：4階オープン・ラボ 定員：100名 参加費：100円

受付：随時 場合により整理券配布いたします。

※家族でご参加ください。



6 はかせと学ぼう！「化石を掘り出そう！」 2月18日(土)

ヘラやハケを使って、本物の化石を掘り出していきます。どんな化石が見つかるのかはお楽しみです。掘り出した化石はお持ち帰りできます。

時間：①10:30、②13:00、③14:00、④15:00 所要時間 約40分

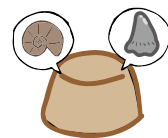
場所：4階オープン・ラボ 参加費：500円

対象：小学生、中学生のみ 小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください。

定員：各回先着14名 整理券番号順に座席指定

(会場内でのお付き添いは、1名につきお一人まで。)

受付：当日10:00より参加申込の整理券を配布します。先着順で定員になり次第終了します。尚、新型コロナウイルス感染防止の密対策と致しまして、ご家族の代表者1名のみ列にお並びください。



7 オスとメスを比べてみよう 2月18日(土)

オスとメスの違いに注目しながら、昆虫や動物の標本を観察します。

時間：13:30～14:00 場所：4階中セミナー室および2階展示室

対象：どなたでも 定員：20名 参加費：無料

受付：13:20～ 4階中セミナー室前で先着順にて受付

※定員になり次第終了します。



8 花工房 2月19日(日)

押し花を自分の好きな形にならべて、かわいいしおりをつくります。

時間：12:00～14:00 ①12:00～ ②12:20～ ③12:40～

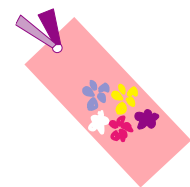
④13:00～ ⑤13:20～ ⑥13:40～

場所：4階中セミナー室

対象：どなたでも (歩き回らず参加ができること。マスク着用推奨)

定員：各回4組 参加費：100円

受付：11:30～ 4階中セミナー室前で先着順整理券配布。



9 ドリームスタジオ「冬鳥とあそぼう！」 2月19日(日)

博物館の周りの公園へ、小鳥を見つけに出かけます。

時間：13:00～15:00 場所：4階実習室から深田公園

対象：どなたでも (歩き回らず参加ができること。マスク着用推奨)

定員：20名 参加費：100円

受付：当日12:45から4階実習室前にて受付開始。

※定員になり次第受付は終了します。

兵庫県立人と自然の博物館 イベント情報④



10 フロアスタッフとあそぼう「画はくの日」 2月19日(日)

標本をじっくり観察して描こう！ 時間：13:30～14:00

場所：来てのお楽しみ♪ 定員：12名 参加費：無料

受付：当日10:00から4階インフォメーションにて、参加申し込みの受付を開始。
※定員になり次第終了します。小学2年生以下は、保護者同伴でご参加ください。

※色鉛筆など道具は、貸出し致します。

11 星・宇宙へのとびら～令和5年の天文現象～ 2月19日(日)

令和5年の天文現象や天文関係のトピックスを、クイズを交えて紹介します。

時間：14:00～15:00 場所：3階アースシアター

対象：どなたでも(歩き回らず参加ができること。マスク着用推奨)

定員：先着50名 参加費：無料

受付：当日13:00から3階アースシアター前にて、先着順整理券配布。

(家族単位で席に誘導します)

※定員になり次第受付は終了します。



12 ワークショップ「とっても簡単！化石のレプリカづくり」 2月23日(木・祝)

カラフルなおゆまるから好きな色を選んで自分だけのオリジナルアンモナイトをつくってみましょう。

時間：10:30～16:00(11:30～13:00は昼休憩) 場所：4階オープン・ラボ

定員：100名 先着順整理券配布(15分毎に4組限定、全16回)

参加費：100円

受付：当日10時～ 4階インフォメーションにて先着順に整理券配布



13 ダンゴムシにふれてみよう 2月23日(木・祝)

兵庫県などのいろいろなダンゴムシの仲間を観察します。

時間：13:00～14:20 ①13:00～ ②13:20～ ③13:40～ ④14:00～

場所：4階大セミナー室 対象：どなたでも 定員：各回5組

受付：当日12:00から4階大セミナー室前で先着順受付。

※定員になり次第受付は終了します。



14 フロアスタッフとあそぼう「きのこのペーパーバッグ」 2月25日(土)

きのこのはんこをおして、ペーパーバッグをつくろう！

時間：13:30～14:00 場所：4階オープン・ラボ

定員：12名 参加費：100円

受付：当日10:00から4階インフォメーションにて、参加申し込みの受付を開始。

※定員になり次第終了します。

※小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください。



15 ひとはく探検隊「石や化石をさがそう」 2月26日(日)

館内を一緒に歩いて、いろんな石や化石を見てまわろう！

時間：13:00～14:00(所要時間約1時間)

場所：4階ひとはくサロンに集合 定員：12名 参加費：無料

受付：当日10:00から4階インフォメーションにて、参加申し込みの受付を開始。

※定員になり次第終了します。

※小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください。



◎ 新型コロナウイルスの影響により、予定が変更になる場合がありますので、事前にHP等での確認をお願いいたします。

「子育て支援メッセ in 淡路島」を開催します！

「子育て支援メッセ」は子育て支援団体や企業、行政などが集まって、子育て中のパパママ、支援者がつながるイベントです。今年度は、下記の通り淡路島で開催します。どうぞお気軽にご視聴・ご参加ください。

- (1)開催日 令和5年2月26日(日) 11:00~15:00
- (2)場 所 アル・クリオ(イオン淡路店隣接)
- (3)主 催 ひょうご子育てコミュニティ、兵庫県、子育て支援メッセ in 淡路島実行委員会
- (4)開催内容

- ・子育て相談、コンサート、ワークショップ、体験、展示コーナーなど。
- ・イベント内容等最新情報は、子育て支援メッセ in 淡路島実行委員会事務局のInstagramにて随時発信します。

- (5)参加申込方法 事前申込不要
- ※一部のプログラムは予約制となります。
- ※ステージイベントは予約優先の観覧エリアを設けております(ご予約なしでもご観覧いただけます)
- ご希望の方はチラシ記載のQRコードよりお申し込み下さい。



子育て支援メッセ in 淡路島実行委員会事務局
 淡路島ファミリーサポートセンター まあるく
 Instagram: @maarukukosodate

問い合わせ先：子育て支援メッセ in 淡路島実行委員会事務局
 (NPO 法人淡路島ファミリーサポートセンターまあるく)
 TEL/FAX 0799-70-1472(平日 10:00~16:00)

兵庫県立考古博物館 イベント情報①

冬季企画展 「兵庫津 一 中近世の港湾都市一」

兵庫津(ひょうごのつ：現在の神戸市兵庫区中之島周辺)は、千年を超える歴史を有する港湾都市で、初代兵庫県庁が置かれた、兵庫県の“はじまりの地”です。

本展では、兵庫津周辺で行われた発掘調査の出土品から、中世~近世の兵庫津の歴史をたどります。

- 期 間 3月12日(日)まで(月曜日休館)
- 観覧時間 午前9時30分~午後5時(入場は午後4時30分まで)
- 観覧料金 大人200円 大学生150円 高校生以下無料

※ 年間の休館日、観覧料金の各種割引、アクセス等はホームページをご覧ください。



ミニチュア土製品
兵庫津遺跡出土(江戸時代)

兵庫県立考古博物館 イベント情報②

考古博の古代体験、当日受付でお楽しみいただけます。

【毎日できます】参加費無料（体験学習室1で受付）

・まが玉づくり（要材料費 白色 430円、ピンク 560円 所要約1時間）
古墳時代のネックレス、まが玉をつくろう。（実施時間 10:00～ 13:00～ 14:30～ 各回3組まで）

・ミニミニ石包丁づくり（要材料費 460円 所要約50分）
弥生時代の稲刈りの道具をつくろう。（実施時間 10:00～ 13:00～ 14:30～ 各回3組まで）

・古代の火おこし（材料費無料 所要約15分）
古代のように、木と木をこすり合わせて火をおこしてみよう。

10時の部 10:00～ 10:20～ 10:40～
11時の部 11:00～ 11:20～ 11:40～
13時の部 13:00～ 13:20～ 13:40～
14時の部 14:00～ 14:20～ 14:40～

※風雨等、天候により中止する場合がありますので、ご了承ください。

※各回の予約は、9時から受付を開始し、先着順で定員に達し次第、〆切りとなります。



・不思議なひもづくり ～ループで組ひも～（材料費無料 所要約15分）
古代の技法で飾りひもをつくろう。

（受付時間 午前の部 10:00～11:40 午後の部 13:00～14:40）



【はくつ体験】（要観覧料、所要約20分）

「遺跡の発掘ってどのようにやっているのかな？」

発掘プールでは、発掘道具を使って発掘体験ができます。

土器やまが玉などの遺物を探して、考古学者の気分になろう。

（チケット売り場で受付 9:30～16:10 先着42組〔1組5人まで〕）



【週末にできます】（要観覧券 14:30～15:30 当日受付 14:30から）

・石棺に入ろう（土曜日） 最大級の竜山石製の家形石棺に入ることができます。

・古代船に乗ろう（日曜日） 実物大の木製の古代船に乗ってみませんか。

※ 観覧、古代体験は、小さなお子様の場合は保護者様の付き添いをお願いします。

※ 新型コロナウイルス感染症対策により、古代体験の実施にあたっては、急な変更や中止等があるかもしれませんので、ご来館の折はホームページでご確認いただきますようよろしくお願いいたします。

※ ご来館時は、以下の新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします。

・検温 ・マスクの着用 ・手指の消毒 ・他の方との距離の確保



当館のマスコットキャラクター
“ほったん”です

問合せ先 兵庫県立考古博物館

〒675-0142 加古郡播磨町大中 1-1-1

TEL 079-437-5589 FAX 079-437-5599

【 <https://www.hyogo-koukohaku.jp/> 】



兵庫県立考古博物館 イベント情報③

兵庫県立考古博物館 加西分館「古代鏡展示館」からのお知らせ

企画展「儀礼の器 商周青銅器」

中国では最初の王朝が成立した紀元前 18 世紀頃に青銅器が登場します。それらは日常の器ではなく、神々と交わり政治決定を行う儀礼の場で用いるものでした。

初期には伝統的な陶器を模したものでしたが、鑄造技術の発達に伴い、形や紋様はより複雑なものへ、また儀礼の変化に伴い用いる器種も変化していきます。

本展では、商(殷)から西周時代の青銅器の中から、儀礼の中心となる伝統的な酒器、食器を展示し、形態的变化や青銅器に表れる思想などを紹介します。



獣面紋鼎
(じゅうめんもんてい)
【商時代末期～西周時代初期】

- ・期 間 令和5年3月12日(日)まで (水曜日休館)
- ・観覧時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
(県立フラワーセンターの入園は午後4時まで)
- ・観覧料 一般 100円 高校生以下無料

スポット展示「干支 卯」 —毎年恒例の干支の鏡展—

令和5年(2023年)は卯年です。所蔵品の中から「卯・兎」が描かれた鏡を紹介します。

- ・期 間 令和5年3月12日(日)まで



※ 観覧料の割引、アクセス、年間の休館日等の詳細についてはホームページをご覧ください。

※ 入館にあたっては、別途フラワーセンター入園料(一般500円など)が必要です。

※ ご来館時は、以下の新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします。

- ・検温 ・マスクの着用 ・手指の消毒 ・他の方との距離の確保

問合せ先 兵庫県立考古博物館 加西分館「古代鏡展示館」

〒679-0106 加西市豊倉町飯森 1282-1 (兵庫県立フラワーセンター内)

TEL 0790-47-2212 FAX 0790-47-2213

【 <https://www.hyogo-koukohaku.jp/kodaikyou/> 】



親子のための相談 LINE がスタートします！

児童虐待の未然防止や早期発見の観点から子どもや保護者が相談しやすい環境を整えるために、近年コミュニケーションツールである SNS を用いて、厚生労働省が LINE を活用した全国一元的な相談支援体制を構築。

兵庫県でも、令和5年2月1日から県内3児童相談所

(兵庫県、神戸市、明石市) による一体運用を開始しました。

無料かつ匿名での相談も可能で、秘密も守られます。気軽に相談ください。



受付時間 平日 10 時～20 時（祝日、年末年始除く）

対 象 県内在住の子ども・保護者

相談内容 家庭や子育てについて

- 相談手順
- ①二次元コードの読み取りもしくは、LINE アカウントにて「親子のための相談 LINE」と検索し、友達登録
 - ②「チャットで相談」をタップし、お住まいの市町村を選択。
 - ③表示された URL をタップし、内容を確認した上で、「許可する」をタップ。（初回のみ）
 - ④必要情報を入力した上で、「相談をはじめる」をタップ。（初回のみ）



- 留意事項
- ・秘密は守られます。相談者の希望や同意がない限り、個人情報や相談内容を第三者に公開することはありません。ただし、相談者や子どもの身体、命に危険があると判断したときなどの緊急時には、関係機関へ連絡する可能性があります。
 - ・混雑時は相談員が返信するまでお時間がかかる場合や相談の受付が出来ない場合があります。緊急の場合は、下記の電話相談をご利用ください。
 - ・いたずらなどと判断されるご相談には、対応できません。

- 電話相談 子育てなど、お子さんに関するご相談
- ・児童相談所相談専用ダイヤル 0120-189-783
- 児童虐待に関するご相談
- ・児童相談所虐待対応ダイヤル 189（いちはやく）

問合せ先 兵庫県福祉部児童課児童福祉班

神戸市中央区下山手通5-10-1

TEL 078-362-3203（内線 3009、3010）

FAX 078-362-0061

HP <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf12/oyakonotamenosoudannline.html>

相談はこちら



未来へつなぐ・今をつむぐ

おやこの時間

何回か折った紙をハサミで切り広げると、面白い模様がでる「切り紙」の作品を作ってみませんか？

ハサミで同じように切っても、四角や三角など紙の折り方や、折る回数によって、出来上がりが違うので、いろんなパターンで試してみてくださいね。出来上がった切り絵が、すごく綺麗で驚いたり、逆に自分が思っていたようなものにならなかったりすることもあるでしょう。あらかじめ、創意工夫しながら、何度でも挑戦できるよう、お子さんが自由に使える紙を多めに用意しておきたいですね。

はさみが使えないお子さんは、おうちの方が作った切り紙の切り取られた部分に、ビリビリと手で破った紙をのりで貼ってみましょう。切り紙は黒の画用紙を使い、のりで貼る紙は透け感のある和紙や、光を通すトランスパレントを使うと、窓辺に飾れる作品ができます。余裕があれば、成長と共に変わるお子さんの作品をファイル等に残し、親子で鑑賞する時間が持てるといいですね。

問合せ先
おもちゃコンサルタント
竹下 あきこ
E-mail: momlabo@gmail.com



子育てに関する相談はひょうご子育てダイヤルへ

LINE チャット相談もできます！

子育ての悩みや疑問に保育士が無料で対応します。必要に応じて看護師や栄養士など専門家によるオンライン無料相談や家庭訪問も。まずは#7312に気軽にお電話してください。

◆開設時間 月曜～金曜 9:00～17:00
(祝日・年末を除く)



◀ HPはこちら

◆電話番号 #7312 078-362-4183 (内線 2863)

◆Eメール kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp

(固定・IP/携帯電話から通話可能・通話料金は通話者負担となります)

認定こども園・保育所等ホットライン

認定こども園・保育所等の保育施設の制度や基準など乳幼児教育や保育に係る様々なご相談は、#7350にお電話してください。

保育相談専門員が「知りたい」「聞きたい」にお答えします。

◆開設時間 月曜～金曜 9:00～17:00
(祝日・年末を除く)

◆電話番号 #7350 078-341-7711 (内線 2920)

◆Eメール kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp

(固定・IP/携帯電話から通話可能・通話料金は通話者負担となります)

あなたの「家族の日」はいつですか？

兵庫県では、それぞれの家族が誕生日や記念日など、家族にとってふさわしい日を「家族の日」と定めることを提案する運動を進めています。

「家族の日」には、家族で食事をしたり、お出かけするなど、家族と一緒に過ごしてみませんか。

問合せ先：県男女青少年課 電話：078-362-4185

ひょうご出会いサポートセンター ～会員募集のご案内～

兵庫県では少子対策の一環として、「ひょうご出会い支援事業」を平成11年から推進しています。

結婚を希望される20歳以上の独身の方は、「ひょうご出会いサポートセンター」で1対1のお見合いをすることができます。平成29年1月27日からはビックデータを活用した新システムの供用を開始していますので、ご活用ください。

○はばタン会員 (お見合い)

<登録手数料5,000円/年、20歳代は会員は3,000円/年>

○あいサポ会員 (イベント参加) <登録無料>

☆詳細は「ひょうご 出会い」検索

https://www.msc-hyogo.jp/

問合せ先：ひょうご出会いサポートセンター

電話：078-891-7415

編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所、商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、アドレス

(kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp)に「未来通信・配信希望」と送信してください。未来通信に掲載する記事も随時、募集しております。ご希望の方は下記までご連絡下さい。

兵庫県子ども・子育て支援推進本部
(福祉部子ども政策課)

ひょうご孫ギフトプロジェクト

(ふるさとひょうご寄附金)のお知らせ



●内容は？

ご寄附をもとに、私立の保育所、幼稚園、認定こども園に、県産木材で作った木の玩具を贈ります。未来を担うこどもたちへの、ふるさと兵庫の木のぬくもりのプレゼントです。

●お得な制度は？

実質2千円の負担で、所得税・住民税から一定の税控除が可能です。(ふるさと納税制度)

●返礼品は？

5万円以上のご寄附をいただいた兵庫県外在住の個人の方には、県共通返礼品及び「県立施設共通招待券」を送付いたします。

●寄附のお申し出・問い合わせ先

兵庫県子ども政策課(TEL078-362-4198)

ひょうご 孫ギフト

で検索！

Facebookで子育て情報発信中！

子ども・子育てひみつ基地

検索

<https://www.facebook.com/kodomo.himitsukichi>